

山響応援 コンサート

日時

10月9日(日)

午後3時開演(開場:午後2時15分)

場所

山形テルサホール

指揮

大井 剛史

(山形交響楽団指揮者)

司会:板垣 幸江

曲目

喜歌劇「軽騎兵」序曲/スッペ

ヴァイオリン協奏曲「四季」より春/ヴィヴァルディ

最上川舟唄/山形民謡(村川千秋編曲)

ふるさと/岡野貞一

スラブ舞曲より/ドヴォルザーク

交響曲第9番「新世界より」第4楽章/ドヴォルザーク

入場無料

(未就学児入場不可)

往復ハガキでの
申し込みです。



管弦楽:山形交響楽団



指揮:大井剛史

お申込往復ハガキ ご記入方法

1枚のハガキに
2名まで申込可能です。

住所、氏名、電話番号、鑑賞人数を記入の上、往復ハガキで申し込んでください。返信用ハガキのあて先にも申込者の住所、氏名をご記入ください。往復ハガキの記入方法は、右記をご覧ください。

※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。

託児所あります

お子様1名:1,000円・定員あり

未就学児は入場できませんので、託児所の利用を希望される方は、往復ハガキに「託児所希望」と明記し、利用する児童・乳幼児の氏名、年齢を記入してください。

申込締切

平成23年9月26日(月) 必着

〈往信表面〉

〈返信裏面〉

〈返信表面〉

〈往信裏面〉

| | |
|--------------------|-------------|
| 9900041 | |
| 山形交響楽団 コンサート係あて | 山形市緑町1-9-30 |

| | | | | | |
|-----|-----|--------|--------|------|------|
| お名前 | ご住所 | ④ 鑑賞人数 | ③ 電話番号 | ② 氏名 | ① 住所 |
|-----|-----|--------|--------|------|------|

※消せるボールペンは使用しないで下さい。

この度の「山響応援コンサート」は、私たちの誇りとする“山形の宝 山形交響楽団”を日頃より応援いただいている県民の皆様にお集まりいただき、耳なじみのある名曲など、クラシック入門層の方々も含め、広く楽しんでいただける構成としております。また、今回のコンサートでは、来年度山形での開催が予定されております「アフィニス夏の音楽祭」のプレコンサートとして開催させていただき、皆様に音楽祭をお知りいただくという意味も込めております。

来年度以降も、山響に対する「応援」としていただく寄付等を原資として、皆様に親しんでいただける「山響応援コンサート」を開催してまいりたいと存じますので、今後とも皆様の力強い御支援をよろしく願います。

おおい たけし
大井 剛史 (指揮)

<http://conductor-ooi.mimoza.jp/index.html>

1974年生まれ。17歳より指揮法を松尾葉子氏に師事。

東京芸術大学指揮科を卒業後、99年同大学院指揮専攻修了。故若杉弘、故岩城宏之の各氏に指導を受ける。96年安宅賞受賞。

スイス、イタリア各地の夏期講習会においてレヴァイン、マズア、ジェルメッティ、カラプチェフスキーの各氏に指導を受ける。2002年、モーツァルト劇場公演「ペレアスとメリザンド」(ドビュッシー)でオペラ指揮者として本格的にデビュー。2006年まで同劇場の指揮を務める。2003年に初演した「不思議の国のアリス」(木下牧子)の公演は、三菱信託芸術文化財団奨励賞を受賞している。

オペラ以外の舞台音楽でも、2004年にミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」(バーンスタイン)を指揮。バレエの分野では2008年新国立劇場「カルメン by 石井潤」の指揮者に抜擢されたほか、2009年「くるみ割り人形」(チャイコフスキー)、2010年「ニューイヤー・オペラパレス・ガラ」、2011年6月マクミラン版「ロメオとジュリエット」(プロコフィエフ)12月には再び「くるみ割り人形」で新国立劇場バレエ団の公演を指揮するなど近年意欲的に活動している。

2000年～2001年、仙台フィルハーモニー管弦楽団副指揮者。その後、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団など国内各地のオーケストラを指揮。2007年～2009年3月までチェコ・フィルハーモニー管弦楽団にて研修。

2008年アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第2位入賞。

2009年、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉常任指揮者、山形交響楽団指揮者に就任。

山形交響楽団 (管弦楽)

オフィシャル・ホームページ <http://www.yamakyo.or.jp>

1972年、東北地方では初めてのプロ・オーケストラとして誕生。1974年、運営母体の山形交響楽協会が公益社団法人として認可され、本格的に演奏活動を展開した。その後山形県芸術文化会議賞、齋藤茂吉文化賞、昭和53年度河北文化賞、平成13年度サントリー地域文化賞、さらに平成19年度地域文化功労者文部科学大臣表彰を受け、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立した。1987年以来、サントリーホール、浜離宮朝日ホールを始めすみだトリフォニーホール「地方都市オーケストラ・フェスティバル」への参加、東京オペラシティで毎年開催している「さくらんぼコンサート」などの東京公演を成功させているほか、1991年7月アメリカ・コロラド州で開催された「コロラド・ミュージック・フェスティバル」に参加、初の海外公演を行った。2006年、オーケストラとしては日本初となる自主CDレーベル「YSO live」を立ち上げ、各方面から高い評価を得ている。現在、音楽監督に飯森範親、創立名誉指揮者に村川千秋、名誉指揮者に黒岩英臣、指揮者に工藤俊幸・大井剛史、コンポーザー・イン・レジデンスに西村朗を擁し、年間15回22公演の定期演奏会をはじめ、依頼演奏会・スクールコンサートやテレビ・ラジオ出演などの演奏活動の他、米アカデミー賞を受賞した映画「おくりびと」出演など異色の活動も行っている。

予告

詳細はお問い合わせください

アフィニス夏の音楽祭2012山形 プレコンサート

日時：12月7日(水) 午後7時開演(予定) 場所：文翔館議場ホール

海外演奏家と山響メンバーによる室内楽演奏会

(ピアノ五重奏及びピアノ・ヴァイオリンのデュオを予定)